

令和6年度 長浦小学校 学力向上プラン

日本国憲法・教育基本法
学習指導要領
長崎県教育振興基本計画
長崎市第五次総合計画
長崎市教育振興基本計画

【学校教育目標】
笑顔で“できる”長浦っ子の育成
～ふるさとに誇りと愛着を感じ、
互いの幸せを生み出す力をもった子供の育成～

【到達目標】
○国語科・算数科の学期末評価
テスト平均正答率80%以上
○1人100冊読書全員達成

【めざす児童像】

- ① 笑顔の力で つながる なかま
- ② がんばれる わたしをわたしが つくるんだ
- ③ お互いの 持ち味生かして 高め合う

【授業改善】

- 1. 「めあて」と「まとめ」が子どもに届く授業作り
- 2. ねらいに即した書く活動の設定
 - ・言語活動の質の向上
- 3. 振り返り10か条による振り返りの質の向上
- 4. メタ認知と自己調整力を重視した授業の工夫

【学習規律】

- 1. 「Nスタ」（長浦小学習スタンダード）の徹底
 - ・学習スタイルの統一
 - ・ガイド学習の提示（授業の流れの見える化）
- 2. 各教室に「話型」「声のものさし」の掲示
- 3. 授業の初めと終わりの厳守

【校内研究】

- 1. 振り返りの質の向上
 - ・振り返りを活用した自己肯定感の向上
- 2. 「ひと」を中心としたカリキュラムマネジメント
 - ・長浦に愛着をもつカリキュラム編成
 - ・長浦小ふれあい隊の活用
- 3. ICT、特別支援、複式指導に関する現職教育

【指導体制の充実】

- 1. 個に応じた指導の充実
- 2. TT（少人数指導）を活用した授業体制
- 3. ICTを活用した授業の展開
- 4. 個別最適な学び、協働的な学びの充実

【チャレンジタイムの活用】

- 1. 週3回15分の時間の活用
 - ・火曜…ICTスキル向上、木曜…算数科、金曜…国語科
- 2. 基礎基本の習熟及び徹底
- 3. キュビナ、コグトレオンラインの積極的活用

【読書活動の推進】

- 1. 全校一人百冊読書の推進
- 2. 読書タイムの質的向上
- 3. 市立図書館と連携した巡回図書活動
- 4. 図書館司書、図書委員会による読み語り活動
- 5. うちどく（家庭読書の日）の設定

【各学年の重点指導項目】

学 年	教 科	取組内容
1 年	国 語	ひらがな・カタカナ・漢字の習熟を図る。文章を正しく書く力を身に付ける。
	算 数	たし算・ひき算の定着を図る。文章問題を通して、思考力や判断力の向上を図る。
2 年	国 語	漢字の習熟を図る。読解力の向上を図る。
	算 数	たし算・ひき算・かけ算の定着を図る。
3 年	国 語	読解ワークや作文ワーク、ローマ字に取り組む。
	算 数	キュビナに取り組む。
4 年	国 語	熟語を用いた漢字指導を行い定着を図る。文章を素早く読み取る練習を行う。
	算 数	四則計算の習熟を図る。思考過程が分かるノート指導を行う。
5 年	国 語	パターン化した漢字練習で、部首・読み・意味・熟語・例文に触れる。
	算 数	文章問題を図や表に表す習慣を身に付けさせ、立式する力をつける。
6 年	国 語	読解力向上を図る。文字数指定等の条件ありの作文に慣れ書けるようになる。
	算 数	文章問題を読み解く力を身に付ける。授業の中で、言語活動を通して説明力を身に付ける。
どおりむ	国 語	文節の区切りを意識して音読する。主語・述語の整った分を書く。
	算 数	四則計算の仕方を身に付ける。
ちゃれんじ	国 語	当該学年までの漢字が読める。
	算 数	四則計算の定着を図る。

令和6年度全国学力・学習状況調査及び県・市学力調査より

<本校の課題>

- ・学力の2極化傾向が見られる。
- ・長い文章を読み取る時間が不足している。（国語）
- ・文の構造の理解が不十分である。（国語）
- ・変化と関係の分野に苦手意識が見られる。（算数）
- ・問題文をもとに、立式をすることに苦手意識が見られる。（算数）

○本校の学力調査の平均正答率

（令和6年4月実施）

6年生	国 語	算 数
全 国	67.7	63.4
長崎県	67.0	62.0
本 校	▼	○

5年生	国 語	算 数
長崎県	57.8	68.6
長崎市	58.4	69.3
本 校	▼▼▼	▼